



「Osaka Art & Design 2026」に弊社遊具が展示 現代美術作家・平子 雄一氏「The House」

株式会社ジャクエツ(本社:福井県敦賀市/代表取締役社長:徳本 達郎)制作の平子 雄一氏とコラボレーションした遊具が2026年5月27日(水)～6月8日(月)の期間、「Osaka Art & Design 2026」に展示されます。

Osaka Art & Design 2026とは

大阪の街を巡りながら多彩なアートやデザインに触れる周遊型エリアイベント「Osaka Art & Design 2026」第4回を迎える今年は「Infinitize ～ソウゾウを解き放つ～」をテーマに、4週間にわたって開催します。

平子 雄一
NON NATURE

SACRED TREE「シンボク」

会場: 阪急うめだ本店 9階 祝祭広場

期間: 5月27日(水)～6月8日(月)

時間: 10:00-20:00



The House



平子氏は植物や自然と人間の共存について、また、その関係性の中で浮上する曖昧さや疑問をテーマに制作しており、今回の展示では、「NON NATURE」をテーマに、自然の断片や人間らしさを象徴するモチーフが混ざり合う作品を展開します。

弊社からは、平子氏とのコラボレーションにより誕生した、新しいハウス遊具「The House」が登場。アートとあそびを融合させた空間で、子どもから大人まであそびながら、感じ、発見し想像を広げていきます。自然と人との境界や、つながりに触れながら、多様な感性や好奇心を育む遊具です。

平子 雄一 (Yuichi Hirako)



1982年 岡山県生まれ、東京を拠点に活動。

2006年にイギリスのウインブルドン・カレッジ・オブ・アートの絵画専攻を卒業する。植物や自然と人間の共存について、また、その関係性の中で浮上する曖昧さや疑問をテーマに制作を行う。観葉植物や街路樹、公園に植えられた植物など、人によってコントロールされた植物を「自然」と定義することへの違和感をきっかけに、現代社会における自然と人間との境界線を、作品制作を通して追求している。ペインティングを中心に、ドローイングや彫刻、インスタレーション、サウンドパフォーマンスなど、表現手法は多岐にわたる。韓国、台湾、イギリス、アメリカなど、国外でも精力的に作品を発表している。

【株式会社ジャクエツ】

1916年創業。「未来は、あそびの中に。」をスローガンに掲げ、企画・コンサルティングから設計、施工、運営管理まで、地域社会や施設の課題解決に向けたサービスをワンストップで提供する。近年は包括連携協定の締結やPark-PFI事業への参入など、あそびの視点を活かしたまちづくりに取り組む。質の高いあそびの環境をデザインすることで、子どもたちの成長とともに大きく花開いていく「未来価値」を創造し続ける。

【お問い合わせ】

株式会社ジャクエツ

東京都港区高輪4丁目24-50

TEL:03-3442-2260/FAX:03-3442-2261

MAIL:press@jakuets.co.jp

広報担当者にご連絡ください。